



名古屋302
て61-63

斬新なる バランス感覚。

オランダから上陸した「HYPER4」は、2輪の世界では誰もがその存在を知っている。実力派のサスベンション・メーカーから派生した注目の4輪用サスベンション・ブランド。そのあまりに斬新な製品コンセプトは、360モデルの走りをも変えていくのだろうか？

ROAD TEST

新発想の足まわりに触れる。

1371 ● 西川 淳 (Jun Nishikawa)
1470 ● 市 健治 (Kenji Ichii)

問 さなれないブランドである。「ハイパー4」ハンクとハンクという二人のオランダ人が造り上げた画期的なサスベンションシステム。ホワイトパワーやハイパープロという名前を出せば、2輪ファンやモータースポーツマニアには少なからず反応してもらえらるだろうか。ハンクが創設したホワイトパワー(WP)多くのバイク用ショック、スプリング、フォークを世に送り、グランプリ界で活躍。ハンクが加わったからは、F3000やF1でも



ハイパー4「フルスベック・3ウェイ」は、コンプレッション時の低速・高速リバウンドを完全に独立して調整可能な3ウェイタイプ。またこの機構に加えてスプリングのアップパーホルダー内に、最大ひと巻きを両側できるアジャスト機構を持たせることで、スプリング交換なしでレート変更が可能となる。他にも、本体を独立構造とし、スプリングアジャスターをアップパー側に装備することで車高を持ち上げることなく、任意の車高でスプリングロードを変更できる画期的な機構も採用されている。なお、価格は145万円とされている。

スプリングのアップパーホルダー内には最大ひと巻きを両側できるアジャスト機構が持たされている。結果、スプリングを交換せずにレート変更ができる斬新なコンセプトを実現。



ダンピングレートは低速18段階、高速30段階というワイドな設定が可能となり、変更そのものはアジャストダイヤルを回すだけでOKという操作性のよさも大きな魅力である。

HYPER4 SUSPENSION TECHNOLOGY for FERRARI 360

HEGMANN TITANIUM AIR DUCT



「チタングリル」で差をつける!

厚さ1mmというチタンプレートに、世界最高水準のエッチング加工を施したフェラーリ360馬力のエアダクトキット。これは「ハイパー4」の輸入元であるAZデザインが取り扱う、「ヘイマン」というブランドの製品。エア流通の促進光をもたらす特殊のフィルムに加え、撥水化、超高温性。さらには優れた耐腐食性まで実現することができる。もちろん、ドレスアップ効果も抜群で、各部のエアダクトにはめ込まれたチタンカラーのメッシュエアダクトは、かなり新鮮なアビアンクスで見るものにこれまでにないインパクトを与えてくれる。非常に高価な材質であるチタン製のため価格は高いが、それでも、例との別々な違いを表現したい向きには、これはかなり魅力的なアイテムとなるだろう。



Front Air Intake

Engine Side Gate

Titanium Carbon Performance Grill

Muffler Cover & Center Air Outlet

Price List	
フロントエアインテーク	8万2850円 (左右セット)
アッパーエアインテーク	6万1450円 (左右セット)
ローエアインテーク	4万7250円 (左右セット)
エンジンサイドゲート	18万9000円 (左右セット)
マフラーカバー	6万7750円 (左右セット)
センターエアアウトレット	3万450円
チタン&カーボンパフォーマンスグリル	29万9250円
トータルセット	69万9000円

POGGIOLIN TITANIUM WHEEL BOLT & SPACER

バネ下荷重を約1.3kg軽減!

フェラーリF1、プレジオ、ドゥカティ、ヤマダなどの2輪、4輪車から、ブラダ・アメリカスカップ、アグスタヘリコプターなどの船舶。航空機メーカーに至るまで、世界の一流カスタマーともにチタン製品を供給しているポグギョリン社。ここで紹介するのはその実力派がフェラーリ用に製作したチタン用チタンホイールボルトである。約20300本ボルトが平均して1本128gあるのに対し、このボルトは1本81g。つまり1台分に換算すると約1.3kgものバネ下の軽量化が実現できてしまうのだ。これはチタンに換算すると20kg分のタイヤに相当する効果。価格はスタンダードサイズが17万6400円、+12サイズが19万7400円となる。



2ピース構造採用のため、締め付けトルクがより正確になるほか、ホイールの当たり面のキズを最小限に抑えられるというメリットがある。見た目のクオリティがかなり高いのも魅力だ。



ボルトのほかにホイールスパーサーもラインアップ。ホイールのアウトライング12mmオフセット可能で、よりワイドなトレッド幅が実現可能。価格は2枚セットで40万3500円。

「前が気持ちよく 路面に吸い付く感覚!」

名をあげ、特に94年と95年にはM・シューマッハを擁してワールドチャンピオンとなったベネトンチームにもサスを供給している。

ハンクがWPを売却し新たに興じたのがイントラックス社であり、そこにハイパープロを立ち上げて成功していたハンクが再び合流。そうして新たに立ち上げたのが、今回紹介するハイパー4というわけだ。

心に留めて欲しいポイントは3つ。ブランドとしての確たる歴史と背景があること、ハンクが一流のレーシングドライバーであるということ、そしてハンクは今も昔もリスベンス・ヨントクノジョーに関する天才エンジニアであるということ。聞きなれ

ないブランドだが、ここまで聞けば興味を持ってもらえるはずだ。

すでにヨーロッパではさまざまなモデル用のサスベネンションシステムがハイパー4ブランドとして販売されているが、日本の販売元となったアズ・デザインではその知名度をいっさらに高めるため、いきなりハイエンドモデル用のシステムを日本市場に紹介することになった。それがフェラーリ360モデル用のハイパー4「フルスベック・3ウェイ」だ。

フルスベック・3ウェイは、ハイパー4の最新鋭システム。コンプレッション時における低速、高速、リバウンドの各ダンピングを完全に独立して行えることが名前の由来だ。



低速18段階、高速50段階というワイドな設定が可能で、変更そのものはアジャストダイヤルを回すだけ。いつでもどこでもダンピングレベルを思いのままに変えられるというわけだ。例えば、ダイヤルを右に回せばスポーツ走行に向けたセッティング

になってゆく、という風に。倒立タイプを採用し、アッパー側にはスプリングアジャスターを装備することで任意の車高においてスプリングプリロード変更可能という画期的な構造も実現。さらには下部部にアジャスタブル構造を採用することで車高の微調整によるプリロードのばらつきをなくすることができ、要するに、スプリングレートからダンピングレートまで、ほぼ無限大の組み合わせがこれ一本でできる、というのが魅力。グランツーリスモ世代にはたまらないシステムだ。

デモカーとして用意されたのは、ハイパー4を装備する以外、ノーマルを保った360モデル。これならハイパー4の美点も欠点もはっきり分かるというものだ。完全なノーマル車と比較試乗した。

ノーマルから乗り換えてまずハッキリわかるのは、段差などの最初の入力は強いが角の取れたものである

ということと、伸び側でもたつきが全くみられないことだ。

単なる乗り心地という面では、ノーマルモデルにかなわない。しかし、ある程度速度のつた領域での、安定感あるコーナリングを経験すれば、この程度の入力ショックは心地いいとさえ思えることだろう。要するに、パワーは十分で、ある領域からピーキーな動きを見せるモデルのようなクルマを、誰もがコーナーで安心して踏んでいける仕様にするためには、もっともっと普段の乗り心地を犠牲にしなければならなかったのだ。

臨回中の手ごたえは常に一定で、ノーマルのように時折抜けそうになったり、そのまま外に横滑りするような感覚がない。前が気持ちよく路面に吸い付く、という表現がぴったり。F430が手に入れた世界も垣間見ながら、モデルらしいスリルも味わえる。これこそ本物揃えの一作、ではなかるうか。



減衰力は付属ダイヤルで調整する。主行スアージヤタイセグリップ。主行時の天候や道路状況に、硬さや前後バランスを同時に調整することができる。



マデモカーのポルシェ996ターボに装着されたハイパー4グループNダンパー。減衰力16段階調整機構と車高調整機構を標準装備。ストリートサーキットに対応する。



トップモデルの1ウェイの他、ハイパフォーマンスを覚揮するグループN、市街地に最適化されたPSA/PSの合計4タイプを用意。



愛知県日進市にファクトリーを構えるアズ・デザイン。店舗の一部にはイタリア製モーターサイクルを扱うモトプランを併設する。



トップモデルのハイパー1ウェイダンパーには、キャンパー調整式ドロアッパーマウントが標準装備。減衰力調整は、組み替のみ低減側と高減衰側で独立調整できる。



REEMANNブランドとして発売されるチタンエアインテーク。現在、ポルシェ996ターボ用を急ピッチで製作中。最終仕様や価格は同社HPをチェック!

世界の最新テクノロジーを ご自分のポルシェで体感!



一対の車種はポルシェ997、996、カイエンなど。専用のトルクスリケットが付属する。価格は1台分17万6000円(税込)。

一専用ケースに納められたポジボリーニ社製チタニウムホイールボルト。標準サイズの後、+7mmと+15mmのロングサイズを対応。



世 界の最新テクノロジーに着目し、厳選された本物志向のブランドだけを日本市場に導入する。愛知県日進市のアズ・デザイン。同社が扱うチューニングアイテムは、すべてが洗練された機能美と優れた性能を備えており、ポルシェユーザーのハートを最も惹きつけるステータスで満たしてくれる。

ポルシェの足元をさりげなく演出するチタンボルトは、フェラーリF1チームなどにチタン製品を供給する、イタリア・ポジボリーニ社の製品。純正ボルトに比べ大幅な軽量化が図られ、パネ下重量の低減に大きな効果を発揮する。

また、市街地走行における乗り心地の良さとスポーツ走行を両立するハイパー4は、2輪ワールドチャン

ピオンの獲得やベネトンF1チームサプライヤーの経歴を持つ新進気鋭のブランド、オランダ・ハイパー4社の製品。仕様が異なる4タイプが用意されており、ユーザーは用途や予算に応じて選択できる。

その他、独自のエッチング技術を活用したチタンエアインテークもオリジナルブランド、ハイグマンからリリースされる。ポルシェ用第一弾は、996ターボを予定している。